



マーケットレポート

FOMC\*1(7月29・30日)の注目点

情報提供資料  
2025年7月31日

## 5会合連続利下げ見送り、雇用悪化待ちの姿勢が明確に

- 賛成多数で政策金利の据え置きを決定。2名の理事が利下げを支持し、反対票を投じる
- 声明文では、先行きの不確実性は高止まりしている、との判断を維持
- パウエル議長は、雇用悪化が見えれば速やかに対応示唆も、予防的利下げには消極姿勢を維持

### 1. 5会合連続の政策金利の据え置き決定も、約32年ぶりに2名以上の理事が反対票を投じる

#### ・金融政策:政策金利を4.25-4.50%で据え置き

事前の市場予想通り、FRB\*2は政策金利を4.25-4.50%で据え置くことを賛成多数で決定しました。ボウマン理事とウォラー理事の2名は今会合にて25bpの利下げを行うべきと主張し反対票を投じました。

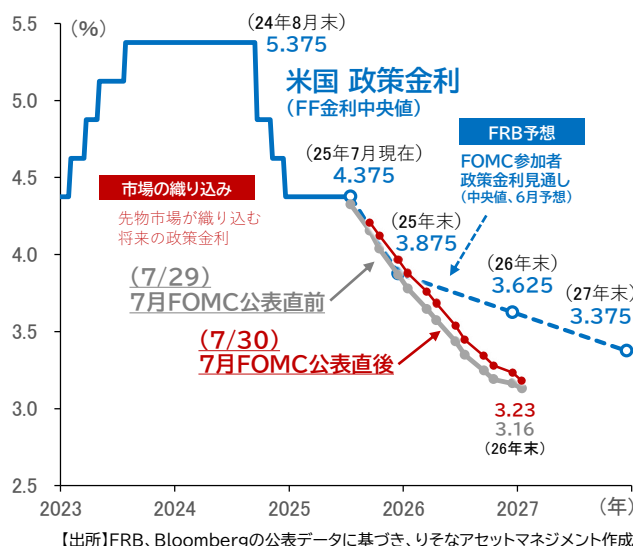
#### ・雇用・物価見通し:共に据え置かれる

声明文では、雇用は依然堅調であり、物価はやや高止まりしているとの判断が据え置かれました。先行きの不確実性についても、高止まりしているとの判断が据え置かれました。また、前半の経済成長は「軟化した(moderated)」と、6月会合の「堅調」との判断から引き下げられました。

#### ・市場の反応:債券利回り上昇。ドル高が進行。

30日の株式市場は、S&P500指数が前日比▲0.1%、NYダウが同▲0.4%と小幅安。債券市場では、2年、10年、30年債利回りがそれぞれ同+7bp、+5bp、+4bpと上昇。ドル円は149円台半ばまで円安ドル高が進行しました。

図表1. 政策金利の市場予想とFRB見通し



### 2. パウエルFRB議長は雇用悪化に迅速対応示唆も、予防的(proactive)な利下げには消極的

【パウエルFRB議長記者会見における注目点】

#### ①関税を巡る不確実性の判断について:

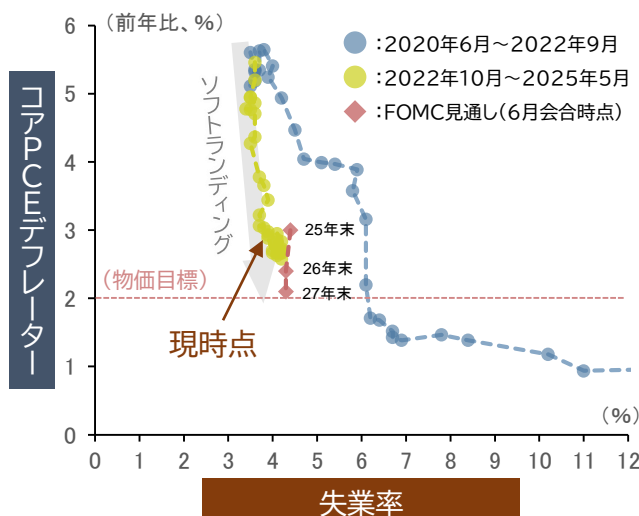
関税の動向に関しては依然未確定な部分が多いことを理由に、「不確実性が依然高く、その払拭が間近に迫っているとは見ていない」との見解を示しました。

#### ②先行きの金融政策方針について:

「政策変更[を検討]する前に、経済の進展を見極める[ために待つ]には良い立場にある([内は6月FOMCでの発言])。と、従来の様子見姿勢を一步前進させたものの、9月会合での利下げの可能性については明言を避けました。

今回、反対に回った2名の理事は雇用環境の急速な悪化に備えて予防的な利下げを主張したとみられますが、失業率が足元4.1%と完全雇用に近い水準で推移するなか、パウエル議長や、多数の委員はその必要性に否定的であることが浮き彫りになった形です。ただ、次回9月FOMCまでには7月、8月の雇用統計が発表されます。そこで、雇用環境の悪化が見られた場合には、9月会合で利下げが決定される可能性は十分に残ると考えられます。

図表2. フィリップスカーブ(物価と雇用)



※本文、図中の\*については、最終ページの<補足>をご覧ください。

※当資料の使用に際し、最終ページの<当資料に関するご留意事項>を必ずご覧ください。

**〈補足〉**

\*1 FOMC … 連邦公開市場委員会 (Federal Open Market Committee)。米国の金融政策決定会合にあたる。

\*2 FRB … 連邦準備制度理事会 (Federal Reserve Board)。米国の中央銀行の意思決定機関にあたる。

**〈当資料に関するご留意事項〉**

■当資料は、リそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、リそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡す「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。